



第30号

2019年(平成31年)3月16日
 東北地区屋外広告美術業組合連合会
 啓発事業委員会 発行
 事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番地10号
 TEL 022-257-0437
 mail miyakoubi@yahoo.co.jp

年頭のご挨拶
 東北地区屋外広告美術業組合連合会 会長 大戸 邦男
 (福島県屋外広告美術協同組合理事長)
 (福島県) (株)クリエィティブダイワ

2019年の念頭にあたり、昨年の皆様のご協力に深く感謝申し上げますと共に、今年も皆様にとって希望に満ちた良い年になりますよう衷心よりご祈念致します。

2011年3月会長の職に就いて、早8年が過ぎようとしており、今年も年の初めに先ずは役員・会員の皆様に、当地区連に対してのご協力に改めて御礼を申し上げますと共に、各委員会の皆様には年間行事活動にご尽力頂きました事に重ねて深く感謝申し上げます。そして、今回も啓発事業委員会の皆様におかれましては新たな試みとしての機関紙のデジタル化3年目にご尽力頂きまして有難うございました。業界会員内による活用から業界外へ我々の活動をアピールする機関紙へと変わってきたこの1年だったと思います。大変素晴らしいことでもあります。更なる、機関誌の活用・発展を求めて行きたいと思っておりますので今後とも皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年は、京都清水寺で今年の漢字「災」が選ばれるなど、災害が多い1年でした。災害が起きるたびに看板を安全に管理して行く為の『屋外広告物安全点検技能講習会』が重要であることと、もっと早めの開催であれば良かったのではなかったのかと思いが知らされます。

おかげさまで、昨年に行われた『屋外広告物安全点検技能講習会』も皆様のご協力をもちまして無事成功裏に終える事が出来ました。そして今年も昨年同様、青森・秋田・岩手の北3県と宮城・山形・福島南の南3県に分けて開催いたします。皆様の移動等に係るご負担等をできるだけ軽減するためにも北と南に分けての開催であります。どうぞ宜しくお祈り致します。

そして、受講された方々には、『屋外広告物条例ガイドライン』の第19条の2で「広告物の所有者等は、

この条例の規定による許可又は許可の更新を行う場合には、前項の点検の結果を知事に提出しなければならぬ。」と規定されたからだというこのポイントを再認識頂き、『点検のプロ』として広告主に対し、この災害状況を認識していただき、「管理義務」と「点検」は所有者が行わねばならない事をしっかりと伝えることが我々の業界のボトムアップにつながるのです。点検業務を行う為にはどこをどう点検するのかを契約で取り交わすこともまた大事になります。この点検業務を業界スタンダードとし、お客様や社会に安全・安心を提供して参りましょう。

さて、今年の第61回日広連全国大会は6月6(木)・7(金)・8(土)の京都開催となります。日広連会員同士の交流が互いの知識や技術の交流になり信頼に発展しお互いの仕事のやり取りへと繋がってゆきます。先ずは一歩踏み出して参加という行動に移しましょう。情報をキャッチ・信頼をキャッチ・仲間をキャッチし自社の仕事に生かして行きましょう。それが6年後の東北開催成功に繋がってきます。

最後に、今年も最近感動した本のお話を掲載させていただきます。それは講談社の黒川 伊保子の『妻のトリセツ』という本です。本書は、脳科学の立場から女性脳の仕組みを前提に妻の不機嫌や怒りの理由を解説し、夫側からの対策をまとめた、妻の取扱説明書である。

「妻が怖い」「妻の顔色ばかりうかがってしまう」「妻から逃げたい」という世の夫たちが、家庭に平穏を取り戻すために必読の一冊でもある。思い当たる方は、ぜひ一度読まれてみてはいかがでしょう。

今年も役員・会員の皆様の地区連に対しましてのご指導・ご鞭撻・ご協力を重ねてお願い致します。年頭のご挨拶とさせていただきます。

昔のままのサイン球をLED電球にしました

LED開発・サイン関連資材販売
 株式会社 アイ・エス・パートナー
 AI-KOUGEI Group
<http://www.is-part.com> TEL.03-5917-3680 FAX.03-5926-6423
 E-mail:sales@is-part.com

亜鉛でご縁を
 つなぎます。

亜鉛箱文字専門メーカー
株式会社パックス・トーア
〒849-1321 佐賀県鹿島市古枝甲470-11
 TEL.0120-19-5006 FAX.0120-8585-31
hakomoji@pax-toa.com URL http://www.pax-toa.com

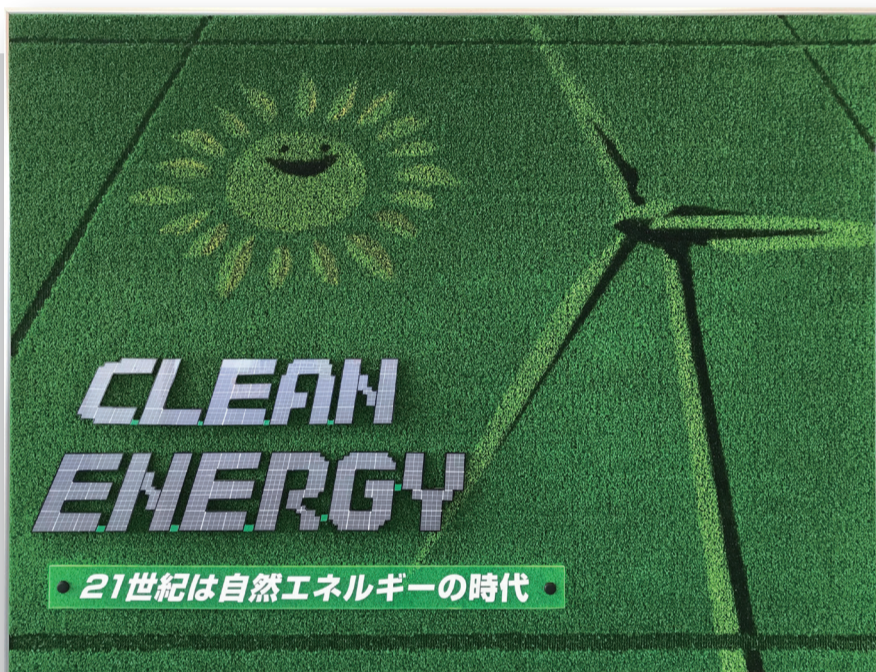
パックストーア 検索

第41回東北6県公共キャンペーン作品展

【概況】 9月22日、23日の二日間、山形県米沢市の松が岬公園・伝国の杜周辺で「なせばなる秋祭り」が催されており、多くの県民・市民で賑う中、第41回東北六県公共キャンペーン作品展を秋祭り会場内の「伝国の杜・置賜文化ホール エントランス」において、公共性のあるテーマで製作された各県選りすぐりの32作品を開催担当県の山形県組合員のご協力により公開展示し開催することが出来た。

初日の作品審査会では、審査を国土交通省都市局公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室企画専門官の広田和男氏と(株)ライトスタッフ代表取締役デザインプロモーター早見憲氏、東北工業大学地域連携センター事務長の羽生田光雄氏の3名にお願いし、早見氏にはさらに審査委員長をお引き受けいただいた。

また、審査会は東北地区連審査基準に則り厳正に行われ、審査員3名の他に地元山形県の京野副理事長と菅原技術開発委員長、今回初めて日広連山崎氏にもオブザーバーとして立会っていただいた結果、入選作品8点が確定した。(※今回の作品展より4位の入選作品が新設の「サインクリエイター協会賞」となる。)



国土交通大臣賞
『21世紀は自然エネルギーの時代』
山形県 (有)京野工芸

今年度の入選作品は、第1位の国土交通大臣賞に山形県の(有)京野工芸(京野秀明氏)、第2位の日広連会長賞に福島県の(株)アルス・プログレス(篠崎拓氏)、第3位の東北地区連会長賞に山形県の(有)大井看板(大井哲氏)、第4位のサインクリエイター協会賞に秋田県の東京電装工業(株)(澤口康孝氏)、優秀賞の4作品は順に福島県の(有)東海堂アド工芸、秋田県のカタムラ看板店、宮城県の(有)アカシヤ画房、同じく(株)日の丸ディスプレイ仙台がそれぞれ選ばれた。

上位3作品は平成31年3月16日に山形県南陽市赤湯で行われる東北大会会場において展示公開されることになっている。



東北地区連会長賞
『観光 「Cool JAPAN」』
山形県 (有)大井看板



(一社)日広連会長賞
『ふくしまから はじめよう』
福島県 (株)アルス・プログレス

※11ページに全作品を掲載しております。



優秀賞
「地球温暖化防止
(地球にやさしいエネルギー)」
秋田県 カタムラ看板店



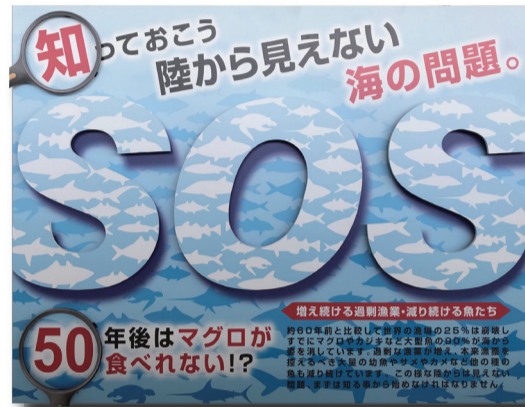
優秀賞
「ふくしまから はじめよう」
福島県 (有)東海堂アド芸



サインクリエイタ協会賞
「ながらスマホへの注意喚起」
秋田県 東京電装工業(株)



優秀賞
「都市と自然」
宮城県 (株)日の丸ディスプレイ仙台



優秀賞
「環境」
宮城県 (有)アカシヤ画房

【感想】 *審査員 羽生田光雄氏
応募作品について
作品を審査するポイントとして、時代性や提案要素をいかに作品に組入れるかの視点(切り口)が大切と感じており、作品のメッセージ性を高めることに繋がると考えている。
今回の応募作品はプロが製作している関係上、作品の完成度・まとまり感に関しては何れも一定のレベル以上であった。しかしながら、全体に共通する課題として、分かりやすさ、作品に込めるメッセージ性、メッセージと視覚的表現技術の相乗効果を高めるような新たな工夫・表現について、より高めていく必要性を感じた。
今後について
屋外掲示物は、設置する場所、視認性、伝えようとする情報量でデザインが異なり、評価も異なる。東北地区の応募作品には、特に課題テーマの設定が無く、各製作者が独自テーマで作品を企画製作している。
屋外広告物は、公共の空間を利用し、対象者に情報を伝えようとするものである。そのため屋外掲示物は、美しく街並みと調和するものでなければならぬ。その様な点から、今後は課題テーマや設置環境などの条件設定を検討してはどうだろうか。

【総評】 *審査委員長 早見 憲氏
審査を終えて
「情報ではなく、メッセージを。」
ビジュアルコミュニケーション、まさしく視覚でメッセージを伝える手段。看板の使命である。
小生もデザインにかかわり、かれこれ半世紀、相も変わらずこの難解で魅力的なテーマに取り組んでいる。
今回のテーマ、審査基準は、発想力、デザイン力、技術力とあるが、この三拍子を高得点でクリアするのが製作者の挑戦である。
今回のこの挑戦(作品)の評価は、次の5点を主な基準とした。「情報ではなくメッセージを伝える。」「差ではなく違いをみつける。」「ものではなく、ものがたりを描く。」「表面ではなく、内面をデザインする。」「見た目ではなく、見たいをつくる。」などあるが……、情報だけの表現、差をかけた表現、表面だけをとらえ、ものがたりがない(感動)などともうひと押し、ひと工夫ほしいところである。
グランプリは、今、話題の田んぼアートを、人工芝で表現したアイデア、いろいろ工夫をかさね苦勞したであろう技術面。クリーンエネルギーを象徴的に表現したデザイン等を評価した。

Original SHEET LIBRARY vol.6
オリジナルシート見本帳
オリジナルシートライブラリー vol.6
大人気の木目調塩ビシート、メタリック&ホログラムシートをはじめ、屋内外用マーキングフィルム、ガラス装飾シートなどを多彩に収録！
ローコストが嬉しい 屋内用化粧シート
ディスプレイ床材見本帳
カルテックス vol.2
2018年春発行予定のカルテックス vol.2。定番のニードルパンチカーペットをはじめ、オンデマンド印刷対応パンチカーペット、人工芝等、各種ディスプレイ用床材を収録！
細かい模様もくっきり！ オンデマンド印刷対応床材
TOTAL DISPLAY 株式会社 パック 〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-28-6 タニビル 4F
TEL 03-5609-7600 FAX 0120-03-3711
http://www.kinugawa.com/pack info@pack-display.com

123Reporter
ワンツースリーリポーター for iPhone/iPad/Android
現場で報告書を簡単・完成・送信！
もう事務所での作業はいりません
現場調査/完了報告/屋外広告物安全点検に最適
・無料アプリで標準10種類のフォーマット
・ご指定のフォーマットにも対応可能(有償)
・高機能なBasic版/Enterprise版(有償)もご用意
App Store からダウンロード Google play 123Reporter
株式会社アイティーエス https://it2s-inc.co.jp/
TEL: 03-4405-7719 E-mail: info@it2s-inc.co.jp



岩手県屋外広告美術業協同組合 理事 千葉一由
 (有限会社オックス画房)

昭和55年7月、団体職員だった私は、友人の紹介で、岩広美理事長を務めた事のある(株)タシロに店舗内装・看板の営業として入社、初めて看板の道に足を踏み入れました。

興味があつた訳でもなくただ何か仕事をしただけの私ですが、それまでの仕事とは100%違う従業員50人ぐらゐの大きな会社の中で、先輩方の言う通りに営業、見積、現場監督等無我夢中でこなしたような気がします。

そんな中、昭和60年2月に(株)タシロが倒産。当時私は26歳。妊娠9カ月の妻、2歳の長男を抱え、今後どうしたら良いのかと途方にくれていた時、(有)オックス画房後藤社長(現会長)から、うちの会社に来ないかと声をかけられ、昭和60年4月1日営業として入社しました(ちなみに失業中に妻が娘を出産、毎日病院に行っていた事もありお仕事はなんですかとこの病院からの質問に「無職です」と答えた事が今でも思い出されます)。

入社してからはやはり無我夢中で仕事をしましたが、その頃当社はネオン工事が70%以上を占める会社でしたので、看板の経験は多少あるもののネオンの経験はまったくない私には戸惑いもありました。加えて屋上広告塔や大型看板の経験はなく、それでも「何とかなるさ」と従業員協力を得ながら取り組み、夜間休日関係なく仕事をした事を覚えています。

その頃は泊まりの出張がなく、いくら遠くても毎日帰り。営業車は年間5万から6万キロぐらい走りまわりました。自宅

に帰るのはいつも11時過ぎ頃で、子どもの顔を見る時間もなくて、妻からは母子家庭と言われる始末。家族サービスで遠出した時には何度か、「あの看板お父さんの会社で作ったんだよ」と言ったところ妻から「お父さんはいつも仕事だね」と返されたものでした。

最近では早く帰っていますが、昨年還暦を迎え自分で言うのも何ですが、思えば今まで40年弱、良く頑張ったなと思うところがあります。

今に目を向けますと、時代も変わりそんな事をさせたらパワハラ、労働基準法違反などと言われるのかなと思えます。働き方改革関連法等今年4月から順次施行されるようですが、有給休暇の確実な取得、時間外労働の上限規制等と、自分の体験してきた事とは全く正反対ですし、会社にとつても大変な事ですが、これも時代の流れかなと思いつつ仕事をしている毎日です。

当社では現在、社員が早く帰れるよう自分も早い退勤を心掛けたり、また社員に家族サービスを促すため有給休暇の取得を勧められています。今後益々いろいろな規制等が施行されるのかなと思いつつ、この厳しい現状を社員一丸となつてのりこえて行きたいと思っております。

終わりになりますが、私がいつも社員に言っている事「一生懸命働いて給料をもらって、遊びなさい、好きな事をしなさい」これが私の信念です。

気分転換も大事。私もそのように働いてきましたし、今後もそうありたいと思っております。

事務局便り

4年に一度じゃない。一生に一度だ。—ONCE IN A LIFETIME—

2019年9月、アジアで初めてラグビーワールドカップが日本で開催されます。

12会場のひとつ、釜石鵜住居復興スタジアムがある鵜住居地区は、若かりし頃、

近くの根浜海岸にWindsurfingを楽しみに通った思い出があり、近辺には友人が多く居住していました。

もうすぐ東日本大震災から8年、あのスタジアムの場所で友人は家を失い、前職でお世話になった方が流され、恩義ある叔母が波にのまれて亡くなりました。

その場所に大きなスタジアムが建てられ、ワールドカップに向けて、宿泊施設や道路が整備され自分が知る街並みはありません。

しかしながら全滅と思った町は人々の笑顔と希望で復活し、震災前には考えられないスタジアムが鵜住居に完成した事は喜ばしくあり、ワールドカップ以降も廃れさせず、希望の施設として笑顔を集客して欲しいと切に願います。

小野寺 美智代

Scotchcal Film
 Scotchcal Graphics Material
 Panagraphics
 DI-NOC Film
 Scotchtint Window Film
 Fasara Glass Film
 VHB tape

スリーエムジャパン(株) 特約加工販売店

株式会社 丸和商会

宇都宮市瑞穂 3-5-14

TEL 028-656-3611

東京・高崎・郡山

仙台・秋田・青森

URL <http://www.maruwashokai.co.jp>



<http://www.c-daiwa.co.jp>

株式会社 クリエイティブダイワ

宮城



看板に求められる安全性

宮城県屋外広告美術協同組合 啓発事業委員会副委員長 安達 裕明
(株式会社スリーエイト)

我々が普段仕事で関わる看板はお店の大事な顔の部分ですが、看板の仕上がり以上に重要なのが、最近ニュースなどでもよく耳にするようになった看板の安全性の問題です。

看板は一般的に見栄えを良くするために固定部分などを意匠的に隠している場合があります。見た目では問題がなさそうに見えても、設置から数年経つとどうしても金属は劣化が始まります。その原因としては酸性雨、塩害、熱伸び、錆びなどが挙げられています。なんと、犬のおしっこでも看板支柱が腐食し倒壊した例もあるそうです。知らない間に腐食が進み、部材の一部が脱落するケースがみられ稀に通行人などを巻き込み深刻な事故につながってしまうこともあります。それ以外にも地震や突風などの予期せぬ自然現象により、経年劣化により脆くなった看板が倒壊の危機にあらうといったケースも考えられます。そういった事故を未然に防ぐためにも、看板の安全点検は重要な意味を持っています。

弊社でもH29年に「屋外広告物点検技能講習会」を受講しました。看板の点検には、この点検技能講習終了者又は、屋外広告士資格が不可欠です。ぱつと見問題なさそうだから大丈夫だろうと過信せず、定期的な安全点検を実施することが大事です。錆が出てきた、看板表面の膨らみやゆがみが見られるなど目視でわかる場合もありますが、一番大事なのは目視だけではわかりにくい壁や内部の取付部分などです。構造上重要な看板の支柱継ぎ目などは専門点検技能者による点検が必要不可欠です。



条例改正により看板の安全管理は「所有者」にも義務付けられています。しかし、屋上看板や突出し看板、ポールサインなどの高所点検作業には通常、足場を組立ったり高所作業車などの特殊車両を使用し作業します。場所によっては作業スペースが狭くて足場が組めない所や特殊車両の使用料金発生、道路使用・占用許可証などの事前手続きが必要になる場合もあります。オーナー様の負担が大きいかと安全点検すら足踏み状態になってしまうのでは問題です。

そんな高所の看板点検はドローンが強い味方です。弊社ではドローンを使用することにより、作業車では入り込めない高い場所などドローンの特徴を活かした丁寧な目視点検を行い、初見の現場調査を短時間で行うことが可能になりました。細部まで鮮明な映像で対象物を撮影し劣化の状況を判断することで、経過観察でも良いのか、部分修繕・撤去が必要なのかどうかをモニターでその場ですぐに確認できるのがドローンの強みでもあります。

地元仙台では昨年、国分町の虎屋横丁のシンボルであるアーチ看板が老朽化のため撤去されることになりました。戦後間もなく立てられ70年位は経過しているとのことですが、もともと丈夫に作られた看板だったので、地元の人から愛される看板を、長く安全に残していきたいものですね。



東北地区連兼務宮城・事務局便り

平成最後のお正月。どんなお正月でしたでしょうか？初日の出に家族の健康を合掌しながら「ああ、平成の時代が戦争がなく平和に暮らせて本当に良かった」なんだか、とても有り難く神々しく感じた朝日でした。このような穏やかな気持ちになれるのも健康な躰があつてこそですね。

「人生いきいき笑いは病を防ぐ特效薬」著書の松本医師が、おっしゃるには、ガン細胞をやっつけてくれるNK細胞は笑いで活性化する。大阪の笑いの殿堂なんばかげつ細胞と覚えておき、こにかく笑いましょつ。

笑いは即効性があり、嘘笑いでもOK。脳はだまされる…と。
やつぱり「笑う門には福来る」ですね。今年も大いに笑って元気に乗り切っていきたいよつ！ 本年もどうぞよろしくお願ひいたします。
秋葉 久美

今年5月1日からの新元号に興味津々。そして慣れ親しんだ「平成」ともつすぐお別れです。

3月の「平成」最後の東北大会は山形県開催です。福島県から始まり、宮城県、岩手県、青森県、秋田県、山形県、そして来年の福島県での東北大会で、前事務局長から引き継いで丁度巡ります。

この間、日広連の全国大会が福島県で行われる等、二つの行事を重ねていく度に、大戸会長を中心にした東北6県の理事長間の和やかさと風通しの良さが傍にいて心地よく感じられるようになりました。信頼関係が増し、さらに意思の疎通も図られたことで東北地区連の二連の行事や新規事業への取り組みにも好影響がもたらされてきています。

そのような中、この2月には各単組での総会で役員改選が行われ、新理事長の誕生の可能性も数県で高まっており、東北6県の理事長メンバーにも若干変化があるかもしれません。それでも、現6県理事長の関係性をそのままに、さらに深めて進まれることを期待し、今まで以上に私も努めていこうと思います。

そして、「平成」で出会った沢山のお世話になったあの人、この人…の笑顔やその時の思いを忘れることなく、感謝しながら日々過ごしていきたいなと、改めて思うこの頃です。
高橋 ちよ子

福島



平成30年までの自分を振り返って

福島県屋外広告美術協同組合 専務理事 渡部 龍治
(株式会社ディーシップ)

平成最後のお正月を迎え、平成天皇の在位も残り少なくなりました。昭和・平成を生きてきた、その重さと、戦争が無かった事への思い、災害が多かった事への心労、そして国民への感謝の言葉と、陛下のお言葉を聞きながら自分は日本国民で良かったと改めて感じる事が出来まし

さて、私がこの業界で仕事を始めたのは昭和63年の夏から。今を振り返れば、30年間同じ仕事を続けてきたわけです。その頃は、バブルの終わりを迎え景気が悪くなり始める少し前の状態でした。郡山でも大手の看板屋さんの下請けを毎日朝5時頃から、夜の11時頃まで、ひたすら福島県と宮城県を4ユニット車で

に看板を積み走りまわっては取付工事をする日々でした。今なら、労働基準監督署からすぐに指導が入る状態でした。そんな毎日が続く中「このままでは、自分の会社は何の為にあるんだろう?」と考えるようになり、営業などしたことも無かった自分ではありましたが、白黒の名刺を作り、街中の看板が傷んでいる所へ顔をだし「看板が傷んでいきますよ、修理しませんか?」とか「ポールが錆びていますよ、塗装しませんか?」等と、今自分出来る仕事をコツコツ



再度挑戦するまでに20年の月日を要しました。二度目の挑戦は、郡山市議会議員選挙でした。この選挙は、全国でも注目される程の立候補者が乱立。自分の力不足で、この選挙も落選。懲りない奴と思われる方も多かったと思います。その1年半後に補欠選挙がおこなわれ、三度目の立候補、何とか皆様のご支援のお陰で当選する事ができました。

私にとつての平成は、まさに人生の選択の繰り返しでした。今こうして振り返る事出来るのも、この看板の仕事

事務局便り

明けましておめでとございませう。昨年東北の組合員様、事務局様には、色々ご指導と助言をいただき、力をいただき、如何にか一年を終えることができました。

そして、おかげをもちまして、組合創立六十周年を迎えることができ、記念事業として現在記念誌作成を進めており、今年配布をさせていたたく予定であります。作成にあたり多くの事業活動内容に感慨深いものがあり、気が引き締まるおもしろいあります。

これを機に、今年もまた各県の行事や事業を参考にしながら福島県でも展開し、役に立つ組合としてさらに目指すことを目標に努力をしていきたいとおもいますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本田 律夫

～先端新規ビジネスへ その開発思想は果てしなく～

東北藤光株式会社

www.t-tohkoh.co.jp

●各種看板資材取扱店●

〒983-0025
宮城県仙台市宮城野区福田町南1丁目2-46
TEL:022-254-0611
FAX:022-254-0608

レジャーに、お引越しに、工事作業に至るまで 車のことなら何でも!!

BOXバン～ワゴン車 軽～普通車 高所作業車 スカイスター/スパーク
平トラック・クレーン車 アルミバン

エックスレンタリース北都株式会社

X Rent a car URL <http://www.x-hokuto.com/>

本社 TEL 022-385-6891
六丁目の目営業所 TEL 022-288-3711 福島営業所 TEL 024-545-7755
長町営業所 TEL 022-304-5722 郡山営業所 TEL 024-935-3711
山形営業所 TEL 023-624-0151 会津営業所 TEL 0242-33-3711
米沢営業所 TEL 0238-23-4711 いわき営業所 TEL 0246-25-5333
置賜営業所 TEL 0238-50-1516 小名浜営業所 TEL 0246-54-5822



少年の心を持っていたつもりが今年
還暦を迎える年になりました。十八才で
弟子入り、そして家業を継いでから四十
二年、二十年前に先代の父を亡くし組合
も若くして引き継ぎましたが諸先輩方
や同年代の皆さんに支えられて、今まで
来られたことに感謝いたします。

さて原稿の依頼をいただき何を書こ
うかと迷ったのですが、還暦を迎えて始
めた趣味について書かせていただきます。
凝り性の私は趣味も多く、熱しやす
く冷めやすい性格で何事もとことん追
求したくなるので困ったものです。こんな
私に対し諦めているのか妻は不思議と何
も言いません。海釣りは三十年、私にし
ては一番長い趣味ですが他にもカラオケ
など書ききれないくらいあります。

そんな私が2年前から始めたのがステ
ンドグラスです。よく教会などにある綺
麗なガラスの絵です。本物を見る機会も
ほとんどなくて忘れていたのですが、偶然
見たテレビ番組でステンドグラス作家の

特集をやっている、しばらく見ているとそ
の洗練されたデザインとアンティークガラ
スの美しさは今まで見たことがないもの
でした。私の感性にビビッときて、自分
もやってみたくなり、その後ステンドグラ
スの情報をネットで検索して見つけた山
形市の教室に往復3時間かけて通うこ
とにしました。そこでマダムたちの中に男
一人で基本を学びました。

アットホームで楽しかったけど仕事優
先のため、なかなか通えなくなってい
一年で退会となってしまいました。短期間
でしたが先生には感謝です。

そして仕事の合間に独学で職人を目
指すものはまだ素人の趣味のレベルです。
こんな性格なので、その後さらに技術の
習得をしたくなり、断られるのを覚悟で
テレビで見た東京の作家さんに電話して
みたところワークショップという形で指導
していただけることになりました。

田舎者の私は慣れない電車を乗り継
いでようやく先生の工房へ到着、緊張気
味に扉を開けると同年代とは思えない
ようなおしゃれな先生がいて、お茶を頂
きながら雑談の中で最初に言われたのが
作家として名前を売って一流にならなけ
れば食べては行けない世界だと言。

その後行った3回のワークショップでは
限られた時間の中で分かり易く技術を
惜しみなく教えていただきました。

山形

六十の手習い

山形県屋外広告美術協同組合 副理事長 京野 秀明
(有限会社京野工業)

事務局便り

手づくりのアンティークガラスはとても綺
麗で光を透過した時の表情が一枚一枚違
うのを見ていて飽きません。
今は会社の片隅に小さな作業台を作
つて仕事の合間にガラスを眺めています。
暮らしの中で輝くようなステンドグラ
スを作れるように、六十の手習いですが
これからも夢を持って長く続けられる趣
味にしたいと思うこの頃です。

昨年は、東北六県公共パネル展・合
同会議に米沢まで来ていただいて、あ
りがとうございました。私も山形県人
でありながら、なかなか米沢に行く機
会がなく、ホテルまで行くのに道に迷
つてしまいました。結局理事長に迎え
に来てもらう事になり、いっしょに観
光してらした会長、他皆様にはご迷惑
をおかけしました。(笑)
今年は、山形市内は雪が少なく過ご
しやすいですが、皆さんの所はどうで
しょうか！夕方になるとさすがに冷
え込みが厳しくなります。新年早々私
は同じ日に2回も転んでしまいました
。次の日の朝は、かなり痛かったで
す。(笑)
みなさんも気をつけて下さい。
今年もよろしくお願ひ致します。

中川 順子

看板用の資材・加工なら「クラフト」にお任せください!

大型UVプリンタ 様々な素材へ柔軟に出力が可能です(ワークエリア 1600mm×制限なし) UVプリント 施工例



高性能カッティングプロッター 高精度で多彩な加工が特徴です(ワークエリア 1600mm×3000mm) カット・その他施工例



資材の在庫も数多く取り揃えております。お気軽にお問い合わせください。

株式会社 クラフト 〒990-2445 山形県山形市南栄町1丁目1-56
TEL: 023-632-2435 E-mail: shop@craft-art.co.jp
FAX: 023-632-2438 HP: http://www.craft-art.co.jp/

屋外広告物総合保険制度
平成29年3月1日よりシルバー・ゴールド・プラチナに
点検業務(オプション)発売開始!

従業員・家族・企業を守る日広連団体保険制度ご加入強化月間中!

- 取扱保険
- ・屋外広告物総合保険制度
- ・事業所生命共済
- ・無記名傷害保険
- ・団体所得補償保険
- ・医療、がん団体保険
- ・その他各損害保険

各保険問い合わせにつきましては代理店までご連絡下さい!
お待ち申しております。



日広連取扱い保険代理店

有限会社 アールエージェンシー

〒130-0014 東京都墨田区亀沢1-17-14
TEL 03-3626-2233
FAX 03-3626-2255

秋田

「下手でも一所懸命」

秋田県屋外広告美術協同組合 理事 啓発事業委員会委員長 照井 勉
(テルイカンバン有 限 会 社)

足かけ七年修行して照井看板店として独立し、細々と営業を始めたのが二十七歳の時でした。それと同時どころ、Kという同級生と共に、「展楽座」という演劇集団を作りました。

二十七歳の夏のお盆に、地元の有志と郷土芸能を踊っていた、そこに小学校の同級生だったKが帰省して見てくれていた。懐かしさのあまり「夜、オレの家に遊びに来ないか」と誘った。Kは川崎で働きながら演劇をやっていると聞いた。俺は素面だとあまりものを言わないが、好きな酒が入ると、楽しくなったり、賑やかになり、口も饒舌になった。「川崎か、あそこは人の住む所ではないな」とオレ。日本は高度成長の真ただ中にあり、当時川崎は日本でも有数の工業地帯で公害のメッカでもあった。俺は都市部の悪口をいい、田舎の良さを強調した。そんな会話を交わして別れたが、その秋に、身重の奥さんを連れて地元で暮らす決意をして川崎からUターンしてきたのだ。驚いた、まさかあの一言で。Kは来るなり演劇集団を作るべく奔走し、得意の技術で同年代の若者十数名を集めた。俺はと言えば、彼が来るきっかけを作った人間だ、人前では気がかりしものを言えない人間だけど、責任を感じて、とりあえず演劇集団入る事にした。展楽座との命名はKと二人で決めた。今から四十二年前のことである。当然芝居集団を作るべく走り回り座員を集めた芝居経験者のKが



座長になった。

最初の頃の公演の事を言おう。素人芝居はチケット売りが一番大変だ。それで座員が町内を手分けしてチケットを売りに歩くのである、座長曰く「いくら練習しても、お客様が来なくては意味がない」まったくその通りなので、ローラー作戦といって、一軒残らず回った。ある家を探ねる「こんばんは、展楽座という芝居をやっている者ですが、チケットはどうでしょうか」「奥からニコニコして中年のお母さんが出てくる「チョット待ってください、今聞いて来ますから」奥の見えない居間のほうが

らお父さんの声が聞こえる「なに！芝居？そんなもいらね」

座長は抜群の演出力で27作品を作り続け、常に会場を満杯にし、座員を引っ張ってきたが、一昨年地域に二十五ある公民館などを回っている最中、病に倒れ帰らぬ人となった。今まで演出をしてきた座長亡き後昨年十三人のメンバーでどうにか公演をやる事が出来た。「下手でも一所懸命」とは、ある時芝居のむずかしさに気付いた俺が開き直って吐いた言葉だ、素人芝居はうまさを求めるのではなく、働いて夜な夜な疲れを引きづりながら練習する座員のスローガンでもある。

座長これからも展楽座のみんなを天国から見守っていてくれ。

事務局便り

個人的な意見ですが、私は春と夏が大好きで、秋と冬が嫌いです。秋や冬になると日が暮れるのが早くなるとてもさみしくなります。春や夏になるとテンションが上がります。秋になると毎年、老後は秋田から出ようとっています(笑)でも県外の友だちから、四季があるのは素敵だねと言われる。ちよつとだけ秋と冬も好きになりました。

寒い日が続きますが、皆様、お体ご自愛下さい。

小林 明子

高所作業車各種レンタル

車輪・発電機から汎用機・特種建設機械等も

電話予約で 24時間365日 自由に引き取り 自由に返却可能

モビシステム

東北営業部

仙台泉営業所	TEL.022-373-5555
仙台南営業所	TEL.022-382-5661
山元営業所	TEL.0223-37-8240
仙台営業所	TEL.022-288-3240
石巻営業所	TEL.0225-86-5240
山形営業所	TEL.023-685-5222
盛岡営業所	TEL.019-697-7587
陸前高田営業所	TEL.0192-53-2620
大船渡機械ヤード	TEL.0192-22-5577
釜石機械ヤード	TEL.0193-29-1240
気仙沼機械ヤード	TEL.0226-48-5560
仙台港便利センター	TEL.022-388-9240
高所東北センター	TEL.022-786-5240
東北機械センター	TEL.022-786-5240
宮古機械ヤード	TEL.0193-65-7120
遠野機械ヤード	TEL.0198-62-8470

総合レンタル業のバイオニア
西尾レントール株式会社
http://www.nishio-rent.co.jp/

秋田県屋外広告美術協同組合賛助会員

● 中村塗料販売株式会社
秋田市寺内蛭根 3-24-15 TEL 018-863-2005

● 株式会社丸和商会
秋田市東通 6-9-4 グランデール東通101号 TEL 018-874-8731

● (株) システムアート
秋田市外旭川字田中 43-3 TEL 018-863-7514



青森

わたしの20年

青森県屋外広告美術業協同組合 理事・青年部部长 丸谷 志穂
(株式会社イーアンドエム)

わたしがこの業界に足を踏み入れて丁度20年経ちました。もともとやりたい職業は「考古学者」でしたが(実は今でもなりたかったりする)、なぜこんなにも毛色が違う職業になったか...

きっかけは義兄が屋外広告業を営んでいたからなのですが、前職を辞めたかったわたしは、かるゝい気持ちで「や」とって「いいよ」と言ってみたら、「いいよ」とこれまたかるゝい返事(笑)。最初は事務職で入社しましたが、いつの間にかデザイン・製作・営業・現場をこなす人になってしまいました。

もともと絵を描いたりするのは好きでしたが、初めて自分がデザインした看板は、いまでも忘れられません。あ、悪い意味ですが、いま見たらやり直したくて堪らないことでしょう。救いなのは遠方に設置したので、そうそう見ることがないということでしょう。か。もう20年近く経っているのに、撤去されているかもですね。それならなおさらよし!

この20年の中で肉体的・精神的に追い込まれ円形脱毛症になった時は、このままハゲ散らかしてしまおうのかと恐怖に慄き、バリカンを手にしたこともありましたが、そんなこともありません。現在までありがたいことにいろいろな看板をデザイン製作施工させていただきました。納得いかないままカタチにしたものも多々あります。それと同じくらい良い出来と自画自賛できる看板

もつくってこれたかなあとあります。クライアントにめぐまれ、なにより好きにやらせてくれる会社感謝です。

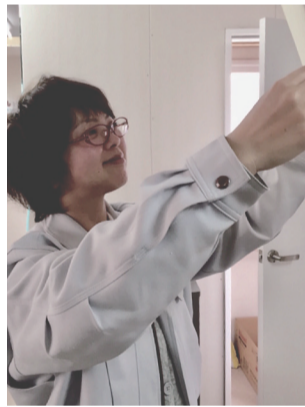
わたしが青広美青年部に入会して10年経ちました。そして、2年前から青年部長も務めております。10年ひと昔と申しますが、まだまだ若くびちびちだったつもりなのわたしも、鏡をみると破壊したくなるくらい老けてしまいました。8年前からは全国の青年部の交流会にも参加して、なんと「東北と青森とわたし(笑)」を印象付けられたらと奮闘?してきましたが、おかげさまで小さい頃からの人見知りも克服し、なんと一昨年の広島では、余興で行われたある大会の「初代スター」の座に輝き、全国の皆様のココロにきっちり焼きついたことでしょう。「東北と青森とわたし(笑)」が!!!



2年前には、屋外広告士の資格も取得しました。会社には、交通費・受験料・教材費は「落ちたら自腹」という、退路を絶っていたいただき、みんなから「絶対落ちる!」と言われ、わたし以外が全員不合格を信じていた中、なんとまさかの一発合格!!!受ければ受かったで「まぐれだ!」と言われましたが、合格してしまえばこっちのもんだ!あまりにも嬉しくてニヤけて写真を撮っています。

20年も経つと、ともしれば、初心を

忘れてしまいがちですが、初めてデザインしたものがカタチになったときの嬉しさ、クライアントにお誉めいただいた時の嬉しさ、試験に合格した時の嬉しさを忘れずに、なおかつ日々勉強し、全てにおいて真摯に向き合っ て行こうと改めて思いました。



事務局便り

昨年暮れに、日広連の『会員増強モデル組合』に選定されたとの通知をいただきました。今まで何年もこの文書を目にしていながら、「大変そう」といつ思いつく無く、正直、避けていました。

けれども、近年、組合員の増加が伸び悩む中、この選定の通知を頂かなくても、何か行動を起こさなければならぬ時期だったのではないかと、今は思っています。

私にできることが何なのか、まだわかりませんが、プロジェクトチームができたなら、少しでも多くのお手伝いをしてほしい、というのが今年の決意です。どうか、良い結果が出ますように!

野月幸子

高い信頼性と圧倒的な表現力で、サインの現場に新しい価値を。

EPSON
EXCEED YOUR VISION



さらに高まった信頼性
高い信頼と安定動作を自慢の2年保証を標準提供。

圧倒的な高画質
最新インクの採用で、広色域と鮮やかな発色。

現場を支える高生産性
連続印刷のダイナミックを駆使、印刷工程(ロータール)で高速化。

表現力でビジネスを拓ける10色モデル。
SC-S80650
64 Inch colors 2,200,000円(標準価格/税別)

高い実用性能のコストパフォーマンスモデル。
SC-S40650
64 Inch colors 1,700,000円(標準価格/税別)

SureColor

3年保証

デル(Del)ライトIII
直管LED 電源別置型(1灯・2灯用)

40W・32W・30W・20W TYPE
フルラインナップ

電源(アルミケース)
防水性能:IP65相当
電源:Made in Japan

昼光色(6500K) 電球色(2700K)

LEDモジュール 3年保証
各種モジュール(DC12V, AC100V) レンズ式 フレキシブルタイプ RGB調光、粒見せ etc対応

キョーワ
内照看板用直管LED

- 6500K(昼光色) 2700K(電球色)
- 電源 IP65相当
- 310°の広い照射角度 350°(照射範囲)
- 器具電源 認証
- 省エネ効率 61.4%ダウン (鋼鉄40W2灯用比)
- LED素子 LGインテック社製

協和電気株式会社
〒547-0041 本社 大阪市平野区平野北1丁目7番12号
TEL (06) 6792-5000 FAX (06) 6792-5255
〒114-0052 3000 本店 東京都大田区田川7丁目1番7番20号
TEL (03) 5480-5003 FAX (03) 5480-5004

[HOME・PAGE] <http://www.kyowadenco.co.jp> [E-MAIL] kikaku@kyowadenco.co.jp

屋外広告物安全点検技能講習会

東北6県内担当行政において、屋外広告物の点検に関する条例改正が順次行われており、看板の落下等による事故を点検報告により未然に防ぐための意識改革をも含めて、屋外広告業者としての技術力が求められてきている。有資格者としての屋外広告士や(一社)日広連、(公社)サイン協会主催の点検技能講習会修了者等への期待も高まってきており、今後ますます点検業務が増加していくものと思われる。

2018年は7月に盛岡市、8月に仙台市と講師や会場係も含め当連合会所属員と関係事務局との協力により2回実施している。組合所属員以外で屋外広告業を営む業者にとっても必要な講習会となる為、各県行政担当者にも協力を求めながら受講を勧めて行く予定である。

2019年度も同様に盛岡市と仙台市とで2回実施することとなっている。開催日と場所等については確定後に、各県事務局を通じて通知することとしているので、未受講の方々は是非、受講していただきたい。なお、この講習は5年毎に更新が必要となる。

7月28日

盛岡市「アイーナいわて県民情報交流センター」



8月11日

仙台市「仙台市シルバーセンター」



平成30年度各県タウンミーティング開催状況

第5回宮城・広告景観タウンミーティング



実施日: 10月19日(金)13:00~17:00
 実施場所: 仙台市立上杉山通小学校区内
 通学路
 会議会場: 仙台ビジネスホテル
 実施内容: オリエンテーション→まち歩き(3
 グループ)→ワークショップ→グル
 ープ発表→講評
 参加者: 組合顧問、行政担当者、学校関係
 者、総合報道、組合員関係者 29名

第5回福島県広告景観タウンミーティング



実施日: 9月8日(土)13:00~16:00
 実施場所: 会津若松市七日町市民広場
 会議会場: ホテル瀧の湯
 実施内容: オリエンテーション→街歩き→グル
 ープミーティング→グループ発表
 →講評・まとめ
 参加者: 組合員、賛助会員 55名

第5回岩手県広告景観タウンミーティング



実施日: 10月20日(土)13:00~17:00
 実施場所: 奥州市水沢駅西口地区
 会議会場: メイプル 地下 多目的ホール
 共 催: 岩手県、奥州市
 実施内容: オリエンテーション→まち歩き(5
 班)→ワークショップ→グループ発
 表→講評
 参加者: 行政担当者、NPO団体職員、専門
 学校生、短期大学職員、
 高校生、組合関係者 32名



(秋田県でのタウンミーティングは未開催)

第5回山形県広告景観タウンミーティング



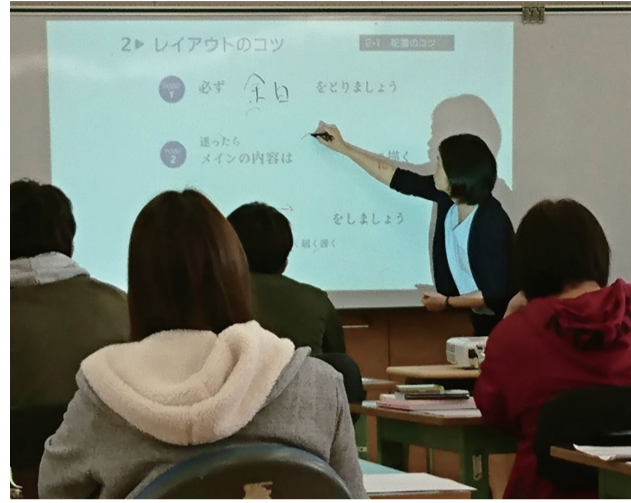
実施日: 10月24日(水)13:00~16:30
 実施場所: 新庄駅周辺
 会議会場: 新庄市「ゆめりあ」2階会議室
 (新庄駅内)
 共 催: 山形県県土整備部
 (県土利用政策課)
 実施内容: ガイダンスと講演→街歩き(4グル
 ープ)→フリー討論→発表→総括
 参加者: 行政担当者、地域関係者、組合関係
 者 39名

第5回あおもり屋外広告タウンミーティング



実施日: 9月17日(月)13:00~18:00
 実施場所: 弘前市内 弘前公園周辺地域
 会議会場: 弘前市立観光館多目的ホール
 共 催: 青森県、弘前市
 実施内容: オリエンテーション→まち歩き(6
 グループ)→ワークショップ→グル
 ープ発表→講評
 参加者: 行政担当者、学識者、学生、組合員
 関係者 29名

平成30年度屋外広告士試験対策実技講習会



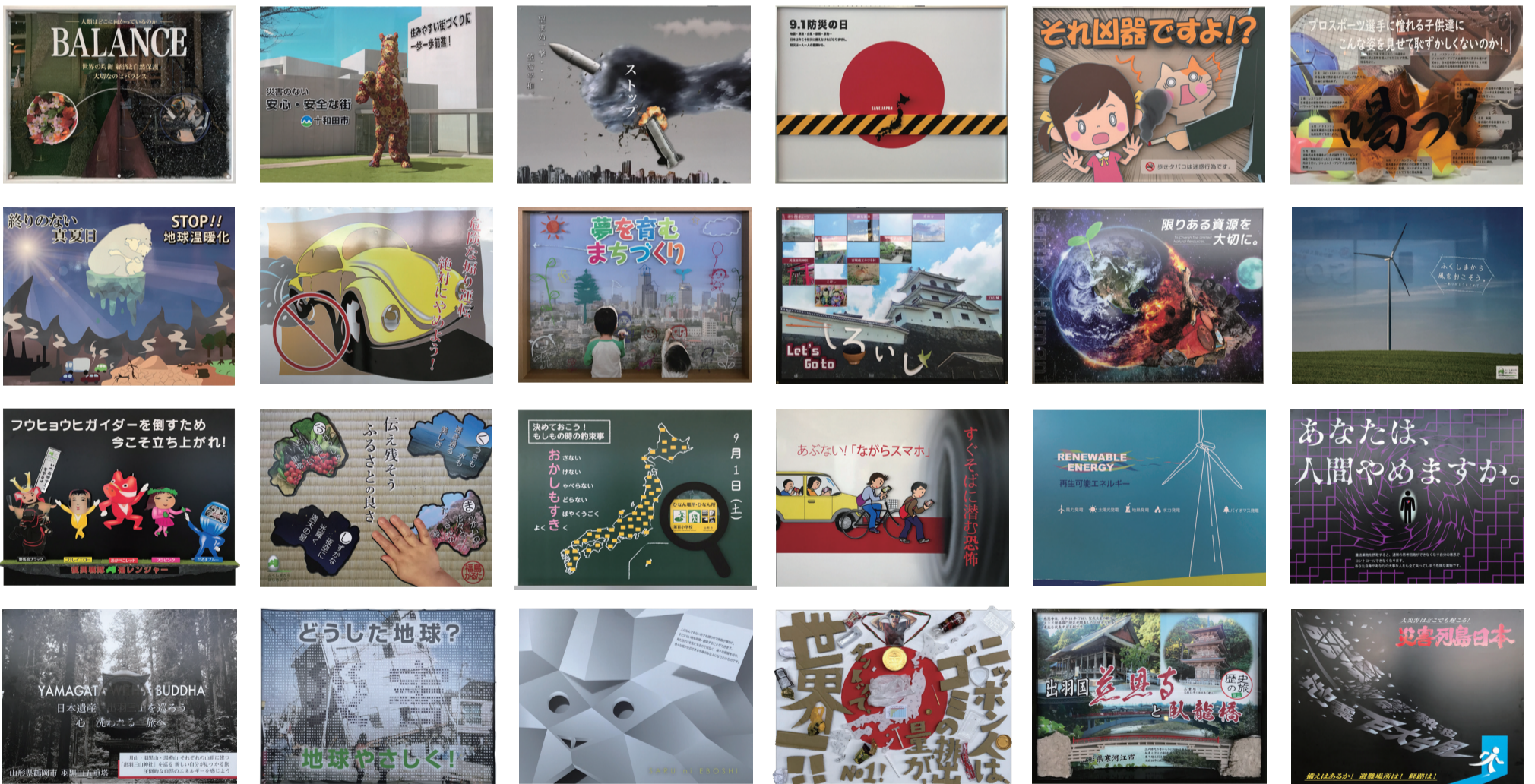
10月13日(土)に、東北地区連で初めての屋外広告士試験対策として、実技に焦点を当てた受験者対象の講習会を実施した。

講習会場は、東北地区に1校のみ、看板業界に即した授業を行っている、宮城県立仙台高等技術専門校の広告看板科実習室をお借りし、講師には、広告看板科担当の石川職業訓練指導員にデザインの指導、設計施工指導は、青森広美組合の木村光徳氏にお願いし、午前の部と午後の部とに分け実施した。

今回の講習会開催に当たっては、屋外広告士の合格率がここ数年低迷していることと、実技での合格が難しいとの多くの声を受けて急遽実施したものであるが、実際この講習を受けて試験に臨まれた方からは、概ね高評価をいただいた。

今後も継続しての実施を予定しているが、初回での講習の内容等をさらに検討しながらより多くの合格者に結び付く講習会となるよう、実施していく予定である。

第41回東北6県公共キャンペーン作品展



制作中一番気を遣うのは公共キャンペーン作品展の写真編集です、少しでもきれいに掲載したいのでフォトショップでトーンカーブやレベル補正、そしてゆがみをとる作業などに多くの時間を費やします。そのフォトショップを使ってもどうにもできないのがガラスなどの映り込みです、作品にツヤ有りの素材を使用されていると特に目立ってしまいます。展示前に撮影することができれば一番良いのですが、今後の課題です。さて3号目ともなると多少余裕ができてまいりましたのでイラストエッグ的なものを仕込みました。お時間のある時にでも探してみただけましたら幸いです。

編集後記 木村 光徳
デジタル版になった「とうほく」も早いもので今回で3号目になります。

- 出品していただきました皆さま(入賞者除く)
青森県 ▶ (株)エーアイサイン・(有)プロスクリーン×2
岩手県 ▶ (株)栄建×2・(有)オックス画房
秋田県 ▶ 石松看板工房・(株)アートピアササキ
宮城県 ▶ (株)オオウチ工芸・(有)ササキ創芸・狩野広告
福島県 ▶ (株)原町サイン・(有)芸プロ・東北エスピー(株)
山形県 ▶ (株)スカワ・ヒサオ看板・桜井看板
(有)山形商美社×2・(株)小泉創芸×2
東北シルク(株)・さがえ看板・(有)大井看板